高耐力ブレース工法

特定天井対応
（株）桐井製作所共同開発品

従来より2倍の耐力を持った耐震ブレース工法

開発経緯

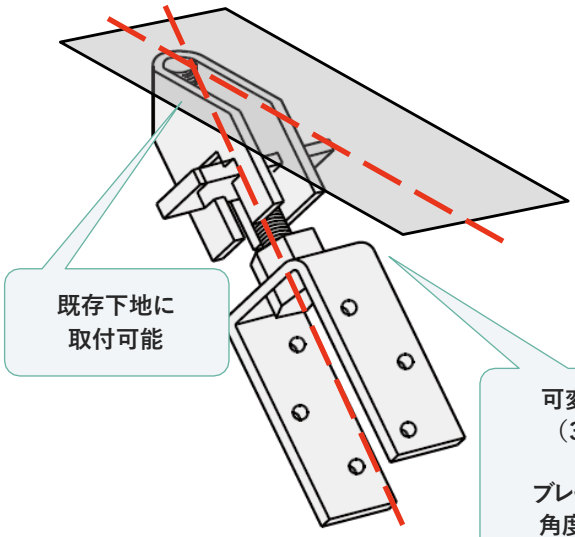
- 大規模空間や高層の建物では、地震時に天井面に作用する水平力が大きくなる傾向にあり、それに伴い、設置するブレース本数が多く必要で、コストや工期が増大する要因となっている。
- 天井裏に配管等の設備が多い建物ではブレースを設置するのが困難な場合もある。

→ ブレースの高耐力化による設置個所数の低減が必要

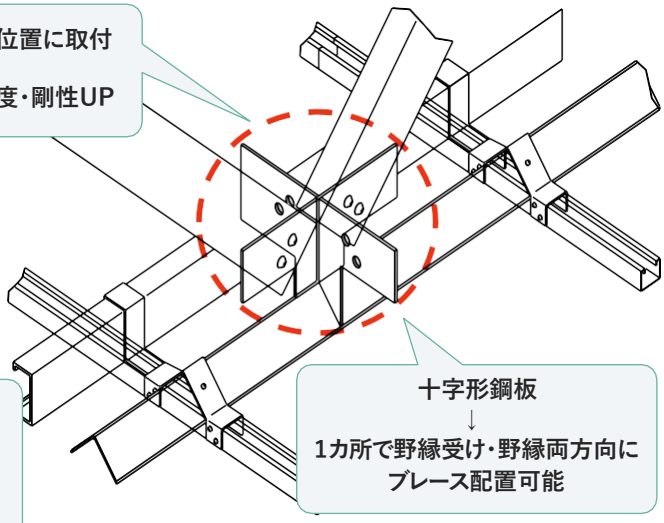
特長

- 従来の耐震天井に比べ、約2倍の耐震性能 ⇒ **「設置箇所数の低減」・「コスト削減」・「工期短縮」が可能**
- 改修工事に対応可能 ⇒ **「既存下地に取付可能」・「取付時の施工性向上」**

ブレース上部金具



ブレース下部金具



採用実績

- JR東日本の駅舎で多数実績あり

適用条件

天井吊り長さ	野縁方向	野縁受け方向	ブレース材
1000mm以下	4000N	4000N	C-40×20×5×1.0
1500mm以下	4000N	3200N	C-65×30×7×1.0
2000mm以下	3000N	3400N	C-65×30×5×1.0

知的財産権

- 特許第5719188号
- 特許第5882441号

お問い合わせ

お問い合わせ・製造・販売　株式会社桐井製作所　開発部　03-4345-6005

資料提供：東日本旅客鉄道株式会社